

それぞれ仕事を持ちながら、火災などの際には、いち早く現場に駆けつけて、地域の安全を守る多久市消防団のみなさん。地域に密着したその活動を知り、私たちの手で多久市を守る意識を高めていきましょう！



▲訓練大会でポンプ操作を行う消防団

特集 みんなで共に助け合おう！



地域を守る消防団

団をまとめ上げる陣内団長は、「いざという時に、素早く適切に行動できるよう、1つひとつの訓練を大切にしています。訓練は大変ですが、現場に出た時や警戒巡視などの際に、地域のみなさんから『ご苦労さまです』、『ありがとう』と声

を掛けていただけることが多く、パワーの源になっていきます」と笑顔を輝かせます。

地域の守り。安全のために



じんのうち しげかず

陣内 成和 団長

多久市消防団



▲ドローン隊の訓練風景

さまざまな技能を持つ人や部隊が活躍する多久市消防団。平成30年に結成したドローン隊は、現場の状況把握や団員の安全確保、行方不明者の捜索の際に、大きな力を発揮します。陣内団長は、「私たちは独自でドローン隊を持つ、全国でも数少ない消防団です。隊長以下11名が一丸となつて、これからますます頑張ってくれるでしょう」と期待を寄せます。

力を合わせて
多久市を守る！

また、現在18名が所属する女性部では、1人暮らしの高齢者宅を防火指導のため訪問したり、火災現場でケガをした人の介助などの後方支援を行ったりしています。「消防団に入れば誰もが仲間です。年齢や職種を超えて、多久を守るという強い志のもとで協力し合っています。これからも多くの人と一緒に、地域のために頑張っていきたいですね」と陣内団長。多久市消防団は熱い気持ちを大切に、これからも多久市の安全を守ります。



▲第20回全国女性消防操法大会に出場した多久市チーム



▲子どもに優しく接する女性団員